

アウトカム指標及び目標の効果検証（達成状況）（令和6年度）

コロナ後の社会変化・ニーズに対応した事業展開や多様化・複雑化する経営課題の解決に向け、苦境にある中小企業者等へ寄り添った経営支援を実施しました。

- 1 「新たな創造をめざす2024プロジェクト」において、602社を対象先として抽出し、324社に対し金融機関や各支援機関等との連携を図りながら、当協会の専門家派遣事業を活用する等、経営支援を実施しました。
- 2 経営支援終了後の二次支援が必要な先については、金融機関・各支援機関・外部専門家や地域の連携・ネットワーク等を通じ、支援を分担しながら、対象事業者の自立・自走に向け取り組みました。
- 3 当協会による経営支援を実施した324社のうち、前年度決算との比較が可能な183社の達成状況を分析・測定した結果、以下のとおりとなりました。

183社のうち、いずれかのアウトカム指標に該当した先は152社(83.1%)です。152社については、売上高向上や収益力改善の効果がみられました。

経営改善支援の内容	目標とするアウトカム指標・目標値	達成状況
●売上高向上支援 キャッシュインを増やすための売上高の増加	●売上高成長(増加)率 =(当期売上高-前期売上高)/前期売上高×100 目標 4.7～5.0%成長(景気変動考慮)	達成 79社(43.2%)/183社
●収益力強化支援 収支を改善させるためのEBITDA (営業利益+減価償却費)改善支援	●EBITDA成長率(改善率) =(当期EBITDA-前期EBITDA)/前期EBITDA×100 目標 プラス成長	改善 119社(65.0%)/183社
	●EBITDAマージン(%)(営業利益率) =EBITDA÷売上高 目標 0%(プラス圏域への改善を目標)	達成 92社(50.3%)/183社
●財務健全化支援 収益力と借入金のバランスをみた財務健全化支援	●EBITDA有利子負債倍率 =(借入金-現預金)/(営業利益+減価償却費) 目標 マイナスからプラスへの転換・15倍以内	達成 55社(30.1%)/183社

※ 上記いずれかの指標に該当した先 152社(83.1%)